

学校・地域コーディネーター研修

～活動を進めるにあたって 学校を知ろう！～

青木美佳

横浜市立本牧南小学校(中区) 学校司書

横浜市立滝頭小学校(磯子区) 学校・地域コーディネーター
学校地域協働本部長
学校運営協議会会長

1. 滝頭小学校での事例(SDGsの視点を重視した取り組み)

2. 本牧南小学校で「学校司書」の立場で

「学校・地域コーディネーター」の視点を生かした取り組み

3. さいごに(課題と展望)

～学校・家庭・地域の輪をつなぐ架け橋として～



1. 滝頭小学校での事例(SDGsの視点を重視した取り組み)

(児童数約577人)

(2013年度より)

• 地域と家庭から上がった危機感

→夜間防犯パトロール

PTA・地域・保護者
教職員・警察・消防団
スクールサポーター
民生・主任児童委員 など



・SDGsの視点を取り入れた「ふるさとのみち」を意識した啓発

→先生方が演じて見せる子どもたちへの問いかけ
(人権教育・総合的な学習の時間の導入として活用されている)



・ シトラスリボンプロジェクトの導入

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）です。

「ただいま」「おかえり」と言いあえるふるさとの「まち」をめざして、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ。コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざしませんか？

(シトラスリボンfrom愛媛より一部引用)



・学校・家庭・地域の協働としての取り組みの成果と課題

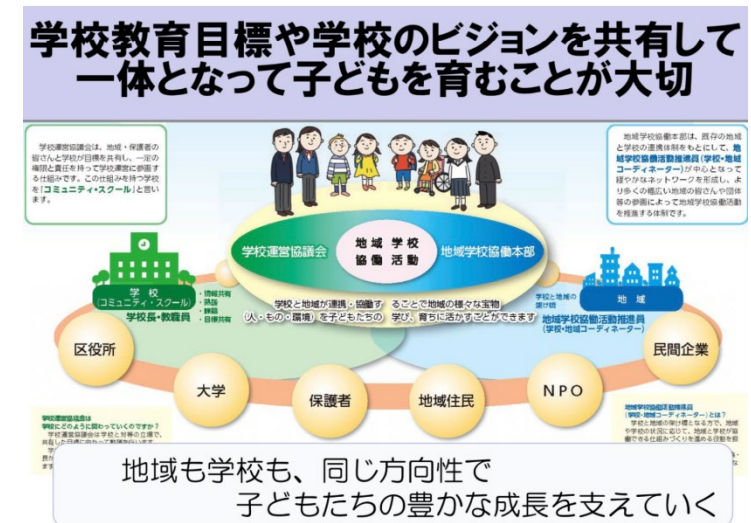
①多様化する子どもたちの環境の中で、ふるさとへの愛着がうすれている

②「明日も行きたくなる学校」を目指して「学校・家庭・地域」が一丸となって子どもたちを育てよう(学校長)

→その思いを共有するのが「学校運営協議会の熟議」

→土曜参観では全教職員と保護者・地域による「拡大学校運営協議会熟議」を実施予定

③学校地域協働本部と学校運営協議会が連携することで地域全体で子どもたちを育て意識を高めていきたい



2. 本牧南小学校で「学校司書」の立場で 「学校・地域コーディネーター」の視点を生かした取り組み

本牧南小学校の紹介

- ・児童数(約250人)

- ・学校の特徴

- ・学校図書館の紹介

学校図書館は「情報発信基地」

SDGsをベースにした年間計画と授業支援

ロボットがいる学校図書館

「令和5年度 子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰」受賞



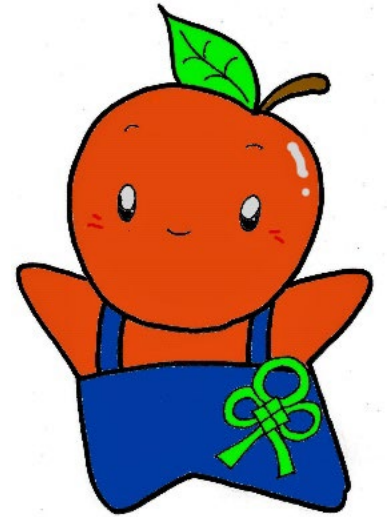
学校地域コーディネーターの視点が生かせる学校図書館の事例

学校図書館は情報発信基地

→シトリんプロジェクトの立ち上げ

経緯：**シトラスリボン**
プロジェクトの導入(2021年～)

- ・**りんごプロジェクト**の導入
→りんごの棚の設置(2022年)
- ・**シトリん**プロジェクト スタート(2023年～)
→市立図書館との連携
→りんごプロジェクト講演会実施など



シトリんプロジェクトとは！？

いままでとりにくんできた「**学校・家庭・地域の和**」
をたいせつにしながら、**心や体の特性・環境**に関係
なく、**だれもが本などの情報に親しみ**、**未来をより**
よいものに創造していくためのプロジェクトです。
みんなで、学び合い交流していきましょう！

みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。





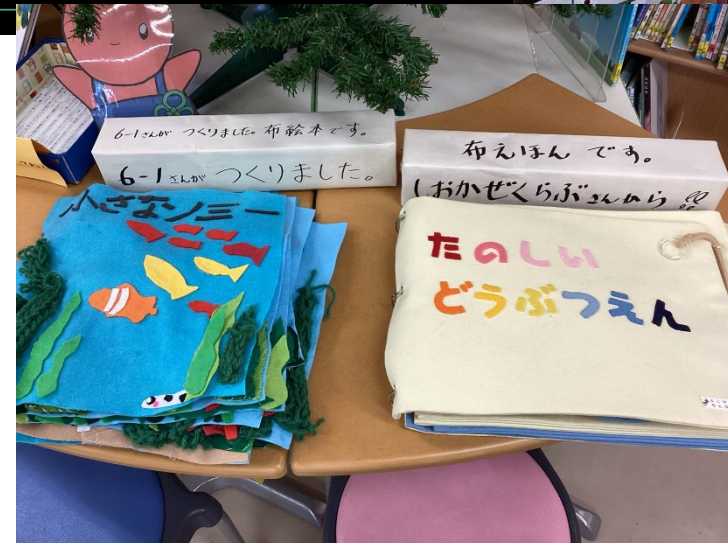
・勤務中に学校地域コーディネーターの視点が生きる場面

- ・点と点を線で結びつける（授業支援などで役立つ）
- ・活動の意義や先生方の思いを価値づけできる
（子どもたちの意欲をたかめ、先生方の思いを結びつけることができる）
→総合的な学習の時間の支援などにつながる
- ・子どもたちにとっての「地域＝ふるさと」の意識を高める情報を学校図書館から発信し、実生活に役立つ架け橋になることができる



・実施例

- ・おはなしレストラン
- ・ラボット文庫の100冊(心を育む絵本)
→ピンクシャツデーでの取組
- ・読書週間のイベント
- ・本と音楽のコラボウィーク
- ・お雑煮選手権
- ・SDGsビンゴ
- ・給食・保健・音楽・図工専科とのコラボ など
- ・地域や他の団体との連携
- ・中区ブックフェスタへの参画と自校での実施
- ・他校の学校地域コーディネーターさんとの連携
- ・自校の学校地域コーディネーターさんとの連携
→りんごの棚の充実
布絵本の設置など



佐伯さん

3. さいごに(課題と展望) ～学校・家庭・地域の輪をつなぐ架け橋として～

- ・学校・家庭・地域のニーズに
合わせることの難しさ・温度差

→コミュニケーションの大切さ

- ・時間配分の難しさ

- ・地域の材の差



「ふるさとのみち」で育つ
愛あふれる子どもの育成に向けて

～学校・地域コーディネーターの視点は
役に立つ?!～

ご清聴ありがとうございました

令和6年度第2回
「方面別 学校・地域コーディネーター研修及び交流会」

「活動を進めるにあたって 学校を知ろう！」
～学校で働く人 学校司書 編～



横浜市立保土ヶ谷中学校 学校司書 黒澤 愛子

横浜市立保土ヶ谷中学校 図書館



文化祭でりんごプロジェクトの紹介があると聞いて。。。。



SDGs達成の担い手育成（ESD）推進事業として、生徒とコーディネーター&地域の紙芝居団体「えかたり〜べ」をつなぐ



失敗談⇒タイミングが大事

考えてみよう「今年の漢字®」

この1年はどんなことがありましたか？
今年1年を振り返り、1年の世相を漢字一字で表現してみましょう。



2021年度 受賞作品集

今、あなたに贈りたい

漢字コンテスト



大切なあなたへ

ほんの一字に、ぎゅっと気持ちを込めて。

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会

50043 22.4

図書司書として

